

滋賀県の犯罪情勢と抑止目標

平成27年の滋賀県の犯罪認知件数は11,308件で、前年に比べて1,127件減少し、犯罪率(注)についても、全国平均の85.7を下回る79.6でした。しかし、**住宅侵入窃盗や放火が増加するなど体感治安は必ずしも良好であるとは言えません。**

また、**特殊詐欺は高齢者を中心に114件、被害総額は4億4千万円を超える深刻な被害が発生しています。**さらに、「**子どもや女性**」などの犯罪弱者を狙った**卑劣な犯罪**についても、引き続き高い発生傾向にあります。

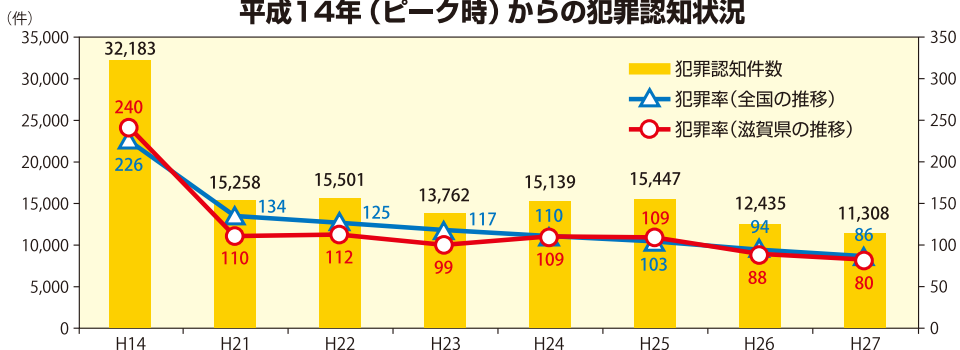


平成28年は、「さらなる減少を目指して～みんなでチャレンジ！アンダー11,000件～」を犯罪抑止目標に掲げ、特殊詐欺対策、犯罪弱者への防犯対策、自転車盗や住宅侵入盗対策を重点とし、県民総ぐるみによる安全・安心なまちづくりに取り組みます。

注：犯罪率は、人口1万人あたりの犯罪認知件数を表します。

滋賀県の犯罪発生状況

平成14年（ピーク時）からの犯罪認知状況



滋賀県の犯罪内訳 (平成27年中)

